

1980年代の東ドイツにおける外国人労働者の受け入れについて

大阪市立大学大学院 文学研究科 哲学歴史学専攻 西洋史学専修 後期博士課程3年 村上 遥香

1. 研究の背景

1.1 研究対象

1980年代のドイツ民主共和国(Deutsche Demokratische Republik：東ドイツ)における外国人労働者の受け入れの様態

1.2 先行研究と問題の所在



写真1：東ドイツで働くベトナム人契約労働者
出典：Bundesarchiv, Bild183-1987-1125-011, Foto:Jürgen Sindermann, <https://www.bpb.de/themen/deutschlandarchiv/233678/arbeiten-im-bruderland/>, [12. 11. 2023]

- ・他の社会主義国（ベトナムやモザンビーク等）から**契約労働者Vertragsarbeiter**と後に呼ばれる人々を政府間協定により受け入れた東ドイツ
- ・専用宿舎での生活の強制など「**厳重に管理された権威主義的な**」制度により東ドイツ社会から**隔離**された契約労働者
⇔専用宿舎を抜け出し東ドイツ人と交流する者
副業活動を通して東ドイツ人と接触する者
- ・「**厳格な管理**」の下にあったはずの外国人契約労働者になぜこのような行動が見られたのか？

1.3 研究目的とその意義

- ・政府間協定や国家保安省による記録など、国家単位の記録から述べられてきた管理体制を企業単位で見直し、契約労働者の「自律的」行動の背景を探る
→**東ドイツ企業における外国人契約労働者の受け入れは、単に「上から」の指示だけで実行された「権威主義的」な管理体制であったのか？**
- ・本研究は、1980年代の東ドイツの社会や、東ドイツの受け入れ体制と類似する現代日本の「技能実習制度」を再考する上で新たな視座を与える

2. 史料調査

2.1 調査地域

- ・カール＝マルクス＝シュタット（現ケムニッツ）
→東ドイツ東部に位置した工業地帯であり、繊維産業を中心に多くの契約労働者を雇用

2.2 史料

- ・Staatsarchiv Chemnitzにて史料調査中
- ・カール＝マルクス＝シュタットに位置していた東ドイツ企業の文書や地区評議会の議事録を保管



写真2：Staatsarchiv Chemnitz
[2023年9月23日撮影]

3. 現時点での調査結果

3.1 グループリーダー-Gruppenleiter

- ・階層的な管理システム（図1）
- ・契約労働者はグループに分けられ、各グループに通訳と**グループリーダー**が割り当てられた
- ・グループリーダーは、**同郷の契約労働者の監視や管理を担う立場**にあった
→**企業への契約労働者に関する報告や、宿舎の管理などに関与した**

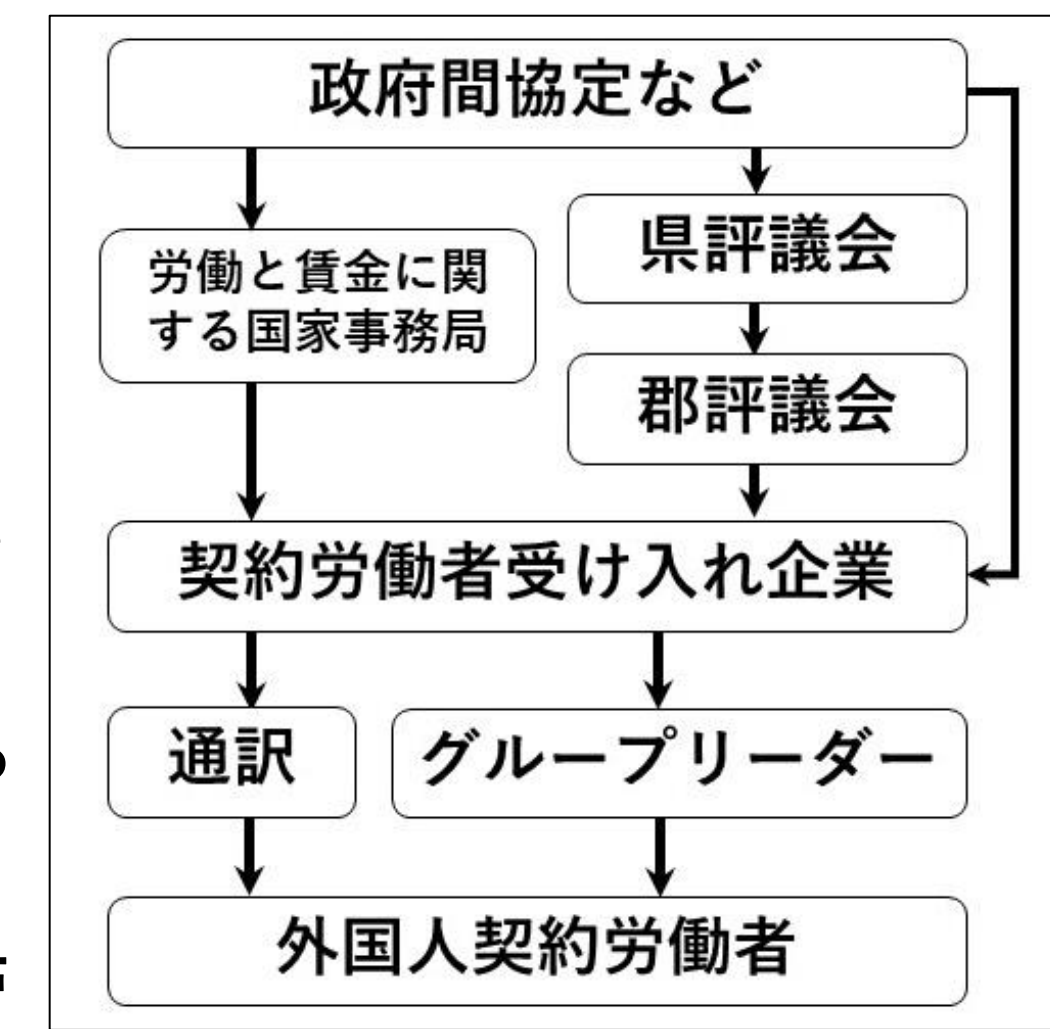


図1：東ドイツにおける外国人契約労働者の階層的な管理システム

3.2 利益代表としての役割

- ・グループリーダーが宿舎の暖房や給湯設備について苦情を入れることも
- ・外国人契約労働者による宿舎規律違反に対し、企業側が罰則を科した際には、グループリーダーが契約労働者を代表して抗議文を作成

「[宿舎への罰則である]全てのベトナム人労働者の訪問禁止令は一方的な行為であり、これにベトナム人の全てのグループは抗議する。これは東ドイツとベトナムの友好関係にも影響する。」

30986 VEB dkk Scharfenstein und Vorgänger, Nr. 12P/59930, Staatsarchiv Chemnitz.

→**企業の指示の下で、単に監視や管理を行うだけではなく、部分的に外国人契約労働者のグループの利益代表としての役割を担うこともあった**

3.3 今後の課題

- ・苦情や抗議文で挙げられた「意見」は、本当に外国人契約労働者の意思を反映したものであったのか
- ・グループリーダーを通して見られた、企業と契約労働者の相互的やり取りは、外国人契約労働者の受け入れ体制にどのように影響したのか
- ・ベトナム人契約労働者に関する史料が多く残っているが、他の社会主義国からの契約労働者においても類似した事例は見られるか

【一次史料／主要参考文献等】

- ◆ 31229 VEB Textilwerke "Palla" Glauchau, Nr. 68455, Staatsarchiv Chemnitz.
- ◆ 30986 VEB dkk Scharfenstein und Vorgänger, Nr. 12P/59930, Staatsarchiv Chemnitz.
- ◆ Almut Zwengel (Hg.), *Die "Gastarbeiter" der DDR. Politischer Kontext und Lebenswelt*, Berlin, 2011.
- ◆ Dominik Twillemeiner, "Ungarische Vertragsarbeiterinnen in Karl-Marx-Stadt", *Wahlheimat Chemnitz -Migration als historisches Phänomen-*, Mitteilungen des Chemnitzer Geschichtsvereins, 2019.
- ◆ Helga Marburger(Hg.), *Und wir haben unseren Beitrag zur Volkswirtschaft geleistet: Eine aktuelle Bestandsaufnahme der Situation der Vertragsarbeitnehmer der ehemaligen DDR vor und nach der Wende*, Frankfurt, 1993.
- ◆ Karin Weiss, Mike Dennis (Hg.), *Erfolg in der Nische?: die Vietnamesen in der DDR und in Ostdeutschland*, Münster,2015.
- ◆ Michael Feige, *Vietnamesische Studenten und Arbeiter in der DDR und ihre Beobachtung durch das MfS*, Magdeburg, 1999.
- ◆ Micha Rehder, *Zwischen zwei Welten: Vietnamesische VertragsarbeiterInnen in Rostock*, Magisterarbeit Eberhard Karls Universität Tübingen, URL: <https://www.dienhong.de/wp-content/uploads/2013/09/Magisterarbeit-Micha-Rehder-Uni-T%3c3%bcbingen-2013.pdf>, 2013, [01.06.2020].